

(2) 生活基盤が整ったまちづくり

新規 木野まちづくり事業

133,038千円

(担当:自治振興課)

木野地区のまちづくりとして、旧木野小学校が持っていた文化や地域交流の中核機能を補完するため、地域活動の拠点となる木野集会所を建設します。

新規 公衆便所設置事業

33,118千円

(担当:産業振興課)

蛇喰磐周辺に公衆便所を設置することにより、環境衛生・利便性の向上及び憩いの場の充実を図ります。

新規 阿多田地区漁礁整備事業

8,754千円

(担当:産業振興課)

沿岸漁業の振興と水産物の安定供給を目的として、漁礁の設置等の基盤整備を行います。
平成25年度は、阿多田地区の実施設計業務を行います。

新規 養殖漁業技術開発支援事業

2,000千円

(担当:産業振興課)

阿多田地区の養殖業を支援するため、流通・養殖技術・ブランドの確立について研究する費用を補助します。
平成25年度は、阿多田島のハマチのブランド化について研究していきます。

新規 橋りょう長寿命化対策事業

7,700千円

(担当:土木課)

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、健全度の低い市道橋2橋について、橋りょうの修繕または更新を検討するために必要となる詳細な点検調査を行います。

新規 晴海臨海公園整備事業

551,317千円

(担当:都市計画課)

隣接する商業地区と一体となって、子どもから高齢者まで多様な人々が、スポーツやレクリエーションなど憩い楽しめる公園として施設整備を行います。

平成25・26年度で野球場・テニスコート・管理棟を整備します。

※ 事業費には事務費を含みます。

新規 さかえ公園整備事業

2,000千円

(担当:都市計画課)

昭和46年の供用開始から40年以上経過し、公園施設は老朽化しています。このため、平成25年度は、利用者である地域住民の方々の思いや意見、アイデアをうかがうワークショップを行い、今後の公園のあり方を検討します。

新規 御園市営住宅整備事業

16,000千円

(担当:都市計画課)

高齢者対策等住宅施策に対応した住戸を整備します。
平成25年度から開発設計業務を行います。

地域公共交通整備事業(総合連携計画部分)

47,512千円

(担当:自治振興課)

市民、事業者、行政等で構成する大竹市地域公共交通活性化協議会で策定した「大竹市地域公共交通総合連携計画」に基づき事業を展開します。

計画の基本方針である「住民自らが守り育てる」という視点を大切に、地域のみなさんと一緒に考えながら進めていきます。

具体的には、本格運行中の「こいこいバス」や「三ツ石地区乗合タクシー」をはじめ、既存の栗谷線・坂上線、広原・谷和タクシーへの助成を行います。また、実証運行中の3つのフィーダー(支線)交通(栄ぐるりんバス・湯舟のりあいタクシー・ひまわりタクシー)については、運行状況等を検証し、必要に応じて見直しを行い、本格運行への移行を目指した取り組みを進めます。

必要に応じて既存路線の見直しや、新たなフィーダー交通の検討・導入などを進めながら、利便性の向上と活性化に向けて、移動環境を整備します。

漁港整備事業(県営事業負担金)

3,334千円

(担当: 監理課)

広島県の施設である玖波漁港・阿多田漁港の整備を行います。
平成25年度は玖波漁港の施設の補修を行う予定です。県の事業であるため、市は県に対して一定割合の負担金を支出します。

工場等設置奨励・産業振興奨励事業

210,718千円

(担当: 産業振興課)

新たに立地や設備投資等を行った企業に対して奨励金を交付する制度により、本市への企業立地、市内企業の設備投資及び産業振興の促進を図ります。

中小企業経営安定支援事業

204,941千円

(担当: 産業振興課)

地場産業の育成や経営改善のための事業を支援します。また、中小企業者に必要な資金の融資を円滑にし、企業の信用を一層強化するとともに経済的地位の向上を図ります。中小企業経営者の負担を軽減するため、引き続き、広島県信用保証協会の保証料の一部を市が負担します。

住宅・建築物耐震診断・改修補助事業

1,100千円

(担当: 都市計画課)

平成21年度に策定した耐震改修促進計画に基づき、昭和56年5月31日以前に着工された市内の戸建住宅の耐震改修を促進するため、耐震診断及び耐震改修の助成を行います。耐震診断費用の2/3(上限3万円)・耐震改修費用の一部を補助します。

県道改良事業(県営事業負担金)

8,150千円

(担当: 監理課)

県道の整備を行います。施工中の大竹湯来線及び栗谷大野線の道路改良を行う予定です。県の事業であるため、市は県に対して一定割合の負担金を支出します。

玖波駅西口及び玖波36号線道路改良事業

69,500千円

(担当:都市計画課)

J R玖波駅西側に改集札口を設けるために必要となる用地等及び駅西口広場と県道を接続する狭小道路の拡幅改良を行うために必要な用地等の買収を行います。

市道改良事業

44,073千円

(担当:土木課)

交通の安全と道路環境の整備を図るため、市内各地の市道について補修・改良などを行います。

本町6号線	9,500千円	本町2丁目地区内の道路の側溝改良を行い、排水機能の向上及び暗渠化による道路幅員の有効利用を図ります。
本町元町1号線	10,000千円	元町3、4丁目地区内の道路の側溝改良を行い、排水機能の向上及び暗渠化による道路幅員の有効利用を図ります。
青木線	8,400千円	道路改良用地等の買収を行います。
測量設計委託料等	16,173千円	市道改良等に必要の測量及び設計を行います。

港湾整備事業(県営事業負担金)

56,050千円

(担当:監理課)

広島県の施設である大竹港の整備を行います。
平成25年度は、防波堤基礎工(小方地区)及び護岸工事の調査設計等(御幸地区)を行う予定です。県の事業であるため、市は県に対して一定割合の負担金を支出します。

大竹駅東口広場整備事業

91,380千円

(担当:都市計画課)

大竹駅を橋上駅化し、J R山陽本線で分断されている中心市街地の東西間を跨線橋（こせんきょう）の自由通路で結び、さらに駅東口側に交通広場を整備をする計画です。

平成25年度は、J R貨物代替え道路の用地補償及び関係機関等との協議を行います。

南栄下白石線外1路線道路改築事業

28,200千円

(担当:都市計画課)

元町，本町，白石地区から国道186号及び国道2号へのアクセス道路を整備します。交通ネットワークを構築するとともに、沿道周辺における健全な市街地の整備及び良好な住環境の創出を促します。

住宅リフォーム補助事業

7,000千円

(担当:都市計画課)

子ども，高齢者，障害者及びその同居者の住居内での事故防止，負担軽減，団らんなど生活環境の向上を図ることにより安全に安心して快適に住み続けられるよう，子育て世帯，高齢者世帯，障害者世帯の住宅リフォームに要する費用の一部を助成します。

【土地開発公社】

岩国大竹道路用地取得事業

(担当:監理課)

引き続き，岩国大竹道路建設に伴う用地の先行取得に取り組みます。先行取得については，大竹市土地開発公社が国から受託して行います。（※国の事業のため，事業費は計上していません）